

## 副作用予防のために定期的な検査を必要とする薬剤

2013.12.14 岐阜県連薬事委員会

	薬品名(成分名)	検査内容				検査頻度				目的とする副作用	情報
		腎	肝	血液	その他						
抗血小板剤	パナルジン錠100mg ニチステート錠100mg (チクロピジン塩酸塩)		○	○		1か月目	2ヶ月目		2ヶ月以降	血栓性血小板減少性紫斑病(TTP)、無顆粒球症、重篤な肝障害	緊急安全情報/医薬品・医療用具等安全性情報No.156
						2週ごと	2週ごと	2週ごと	2週ごと		
抗真菌剤	プラビックス錠25mg、75mg (クロピドグレル硫酸塩)		○	○		1か月目	2ヶ月目		2ヶ月以降	血栓性血小板減少性紫斑病(TTP)、無顆粒球症、重篤な肝障害	
						2週ごと	2週ごと	2週ごと	2週ごと		
抗真菌剤	テルビナフィン錠125mg (テルビナフィン塩酸塩錠)		○	○			1か月目	2ヶ月目	2ヶ月後～	重篤な肝障害、汎血球減少、無顆粒球症、血小板減少	医薬品・医療用具等安全性情報No.197
						開始前	月に1回	月に1回	定期的に		
痛風治療薬	ユリノーム錠25mg、50mg ベンズマロン錠50mg (ベンズプロマロン)		○			1～3か月目	4～6か月		6か月以降	劇症肝炎等の重篤な肝障害	緊急安全情報/医薬品・医療用具等安全性情報No.159/ ※PMDAからの医薬品適正使用のお願い
						3か月に1回	3か月に1回		定期的に		
抗甲状腺薬	メルカゾール錠5mg (チアマゾール)			○		1か月目	2ヶ月目		2ヶ月以降	無顆粒球症	安全性速報2004年2月/PMDAからの医薬品適正使用のお願い
						2週ごと	2週ごと	2週ごと	2週ごと		
抗リウマチ薬	アザルフィジンEN500mg (サラゾスルファピリジン)	○	○	○			1～3か月	4～6か月	6か月以降	血液障害、肝機能障害	医薬品・医療用具等安全性情報No.177/ PMDAからの医薬品適正使用のお願い
						開始前	2週間に1回	4週間に1回	3か月に1回		
抗リウマチ薬	メトトレキサートカプセル2mg (メトトレキサート)	○	○	○	KL-6、シスタチンC、胸部X線、B/C型肝炎、アルブミン	岐阜県連薬事委員会の基準 4週間毎 血液・肝臓・腎臓・アルブミン 3か月毎 シスタチンC、KL-6				骨髄抑制 肝・腎機能障害等	岐阜県連薬事委員会
	リドーラ錠3mg (オーラノフィン)			○	尿検査	開始前、月1回				血小板減少・白血球減少、急性腎不全・ネフローゼ症候群	医薬品・医療用具等安全性情報No.165
	ブレディニン錠50 ミゾリビン錠50 (ミゾリビン)	○	○	○		頻回に				骨髄機能抑制等	医薬品・医療用具等安全性情報No.172

	薬品名	検査内容				検査頻度				目的とする副作用	情報	
		腎	肝	血液	その他							
糖尿病薬	エクア錠50mg (ビルダグリプチン)		○			開始前	1年間	その後		肝機能障害(肝炎を含む)		
							3か月毎	定期的に				
	グルコバイ錠100mg (アカルボース)		○				6か月間	その後		劇症肝炎等の重篤な肝機能障害	医薬品・医療用具等安全性情報No.174	
							月1回	定期的に				
利尿剤	セララ錠50mg (エプレレノン)		○ (1か月後)	○		開始後・用量調節後				高カリウム血症 低ナトリウム血症 肝機能異常		
						1週間以内	1か月後	その後定期的				
	サムスカ錠15mg (トルバプタン)		○	○ (血清Na値)		血清Na値: 4~6時間後、8~12時間後、翌日から1週間は毎日 肝機能検査:開始前、開始2週間は頻回に				高ナトリウム血症 重篤な肝機能障害	医薬品・医療用具等安全性情報No.303	
						維持量が決まるまで		維持量の投与中				
躁病・躁状態治療剤	リーマス錠100、200 (炭酸リチウム)			リチウム濃度	尿検査	1週間に1回		2~3か月に1回		リチウム中毒	PMDAからの医薬品適正使用のお願い	
						維持量が決まるまで		維持量の投与中				
抗不整脈薬	アスペノンカプセル10、20 (アプリンジン塩酸塩)		○			初期:2週間に1回				肝機能障害		
							1ヶ月	その後				
	アンカロン錠100 (アミオダロン塩酸塩)		○	○	眼科、胸部X線または胸部CT・肺機能、尿、甲状腺機能	開始前	1ヶ月後	3ヶ月毎		間質性肺炎・肺肺炎・肺線維症、既存の不整脈を重度に悪化、重篤な肝障害、視覚障害及び視神経炎、甲状腺機能亢進症又は低下症	医薬品・医療用具等安全性情報No.220	
高脂血症薬	リバロ錠1mg、2mg (ピタバスタチンカルシウム)		○			3か月までの間		それ以降		肝障害を悪化		
						1回以上		半年に1回				
	リピトール錠5mg、10mg アトルバスタチン錠5mg、10mg (アトルバスタチンカルシウム)		○			3か月までの間		それ以降		劇症肝炎等の肝炎		
						1回以上		半年に1回				
ローコール錠20mg、30mg (フルバスタチンナトリウム)		○			3か月以内						肝機能異常	
	リピディル錠53.3mg (フェノフィブラート)		○			1か月目	2ヶ月目	3か月目	それ以降	肝機能検査値の異常変動		
						毎月	毎月	毎月	3か月毎			
抗ウイルス剤	バルトレックス錠500 バルトレックス細粒50% (バラシクロビル塩酸塩)	○				開始前、3~5日後(処方日数制限は5日に設定)				急性腎不全、精神神経症状	第50回県連薬事委員会	